

民児協 あこっ

広げよう 地域に根ざした 思いやり

第44号 平成26年 春号



4月11日 坂越公民館にて花見の会

笑顔の花が咲きました

民生委員児童委員信条

一、わたくしたちは、隣人愛をもって、社会福祉の増進に努めます。

一、わたくしたちは、常に地域社会の実情を把握することに努めます。

一、わたくしたちは、誠意をもって、あらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めます。

一、わたくしたちは、すべての人々と協力し、明朗で健全な地域社会づくりに努めます。

一、わたくしたちは、常に公正を旨とし、人格と識見の向上に努めます。

児童憲章

児童は、人として尊ばれる。

児童は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、よい環境の中で育てられる。



就任のご挨拶



赤穂市市民生活委員会
児童委員協議会
会長 水野 亮

昨年の一斉改選を受けて開催されました協議会において会長に選任されました水野でございます。微力ではありますが、皆さまのお力をお借りして、地域福祉の向上のため尽力してまいりたいと存じますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、少子高齢社会の到来、核家族化による一人暮らし老人の増加など、家族意識の変化が進むなか、人と人とのつながりが薄れ、地域での孤立や孤独、医療や介護、子育ての不安など、地域社会とそこに暮らす住民の抱える課題は近年ますます複雑・深刻化しています。

また、児童・高齢者・障が

い者への虐待、高齢者の孤独死、悪徳商法の被害、自然災害など、緊急な対応が必要な課題も少なくありません。だれもが安全で安心して暮らせる環境を作っていくために、民生委員・児童委員に期待される役割はますます広がっています。

私たち、民生委員・児童委員は、地域の住民の立場に立ち、関係機関と協力関係を築き、地域福祉の増進に努めてまいりたいと考えております。今回の一斉改選で新しく民生委員・児童委員になられた方々を歓迎いたしますとともに、皆様が一刻も早く、地域の方々に頼られる民生委員・児童委員となられますよう期待しています。

また、再任された委員の方々につきましても、今後も当協議会の活動にご助力賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

副会長



木村 繁満

副会長



涌元 雅代

あなたの地区の 民生委員児童委員です！

赤穂地区 (17名)

児童から老人まで
元気あふれる笑顔

- 地区委員長 久須 律子
中村 孝司・虎津 禎一
真殿 澄江・高力 久枝
向濱 洋子・米野 征也
魚本美智子・涌元 雅代
山崎 悦男・大西 則子
西崎 要・柳内 和代
三木 保子・鶴崎タエ子
守部 悦子・千年屋正子



城西地区 (14名)

お元気でですか。
ありがとうございます。
みんなで支える城西のまち

- 地区委員長 丑田 洋二
山野 敏則・鳴神 義量
池田 正男・服部 洋子
橋本 清美・柏 日出男

高雄地区 (6名)

チームワークで充実の
サポート、高雄！

- 地区委員長 山崎 道夫
前田 護・安井 絹代
古森 雄三・浦池 伸朔
松本 茂



有年地区 (9名)

見守り
心のつながり
思いやり

- 地区委員長 桐谷 宙佳
高本より子・原田 敏昭
前本美奈子・深澤すみ子
松田 利一・柏木 多聞
小林 幸子・寺内 一成

主任児童委員 (5名)

育てよう子どもの心
守ろうみんなの笑顔

- 磯本 歌見・松本十代子
睦谷美恵子・山根寿美子
沼田 貴代



塩屋地区 (17名)

目配り、気配り、
向こう三軒両隣



- 水守 正己・森田みよ子
佐藤 雅雄・中元 龍己
溝口 将・米原 佳代
高見 幸恵

- 地区委員長 大田 登
木村 繁満・濱本 昌宣
山本すみ子・小島 愛子
西濱 守・千崎紀美子
伊東 康子・船曳眞紀子
有田 勝美・富永萬代子
西角 正志・田端 昭男
浅野 宣江・松本 賢仁
井上 郁子・山家 光代

- 地区委員長 亀井紀代子
山野 直正・團 増治
山下真理子・名田美佐枝
森岡 啓二・馬場 幸子
濱田 雅司・辻本大二郎
中森 逸彌・久野 朝代
高木 啓子・馬場 三郎
三宅 伸治・和田 秀基
川西 絹子

西部地区 (7名)

思いやりのある

こころ豊かなまち西部

- 地区委員長 中道 昭之
清水 輝代・宮崎 早苗
中川 明己・稲田 啓子
山崎 賢一・河上 俊之



御崎地区 (9名)

みんな
ささえあい
きょうりよくしよう!!

- 地区委員長 米田 絹子
米谷 勝利・藤田 佳子
水野 亮・宮本 章子
山口みな子・野山貴久子
戸田 一子・久野 俊章

坂越地区 (11名)

目くばり、気くばり、思いやり、
築く地域に、おもてなし

- 地区委員長 出口 卓
佐方 武彦・有田 祥子
菟場 洋子・穂本千津子
後藤 利樹・三村 精治
中川 博・中田 宣子
青木 洲平・大黒 稔幸



尾崎地区 (16名)

心をつなぐ家族の絆



ご自身の担当民生委員児童委員については市社会福祉課へおたずねください。
TEL 4316809





親の仕事は豊かな 土壌作り

先日、農業をしている青年と話す機会がありました。彼が進める農法は、野菜そのものを見て、土壌を肥やすことに主眼をおき、決まった時期の肥料は与えないそうです。毎日その成長を見ていると野菜が何を欲しているかがわかるとも。子育てと似ているので「子育て農法」とも言われているとか。彼からいただいた野菜は、みずみずしくて勢いがあり、とってもおいしいものでした。

自分の子育てを顧みたとき、きちんと子どもそのものを見てやれていたのかなと反省しました。生育が早い遅いと誰かと比べてみたり、成績がよい悪いと一喜一憂してみたり。その子そのものを見ていたら、必ず昨日より今日は成長しているはず。それを認めて、いい環境を作るのが親の務めなどでは、そんなことを思ったりしました。

子育て中のみなさん、子育てにマニュアルはありません。子どもそのものを見て成長を認め、育つ環境をきちんと整えてあげてください。



部会の抱負

障がい者福祉部会

部会の方針としては次のようなことが挙げられます。

1. 定例会に於いて、専門の講師を招いて講話をしていただき、民生委員に障がい者支援制度などについて理解を深めてもらう。
2. 障がい者の方から相談を受けた場合、対応出来るように部会で研修を重ねる。
3. 各種団体の中でも特に障がい者関係の団体や施設との交流を深め、主催する行事等には積極的に参加する。

以上のように目標を立て、少しでもお役に立てれば良いと考えます。

児童福祉部会

平成26年度の活動計画は、園児とのふれあいを目的に塩屋保育所へ行き、現在の保育所事情の話を聞いたり園児たちとゲーム等をして、おじいさん、おばあさんと思いつきり遊んでもらいたいと考えています。

今年4月に開館した赤穂東児童館の真新しい建物や設備を見学し、児童館の役割等の話を聞きたいと思えます。

また、今後講師を招いて児童の健全育成、児童虐待などの研修も行います。

老人福祉部会

高齢社会から超高齢社会へと移行するのは時間の問題と言われている現在、老人福祉問題も複雑化し対応も困難な状態です。

介護保険を利用して在宅で老人が老人を看るといいう老々介護が増えてきています。

その様な中での諸々の事情が重なり人権や尊厳が失われ虐待へと発展します。

私達、老人福祉部会では「高齢者虐待」をテーマに取り上げて研修し、地域の方々と関係機関と連携をとりながら、見守り活動に努力していきたいと思います。

広報部会

広報部会は市民の皆様にも民生委員児童委員、主任児童委員の活動を広く知っていただくため、春、秋、年2回の広報誌「民児協あこが」の発行と委員相互の情報交換のため、「民児協だより」を随時発行しています。

地域でのイベント、福祉、子育てに関すること、研修、各種施策などの改正、新規の事業など皆様に知っておいていただきたい記事を「明るく楽しく、見やすい広報づくり」をテーマとして、掲載していきます。

編集後記

昨年12月の一斉改選により、民生委員児童委員の半数に近い人の交代があり、新体制がスタートしました。

今号は新会長の抱負と、地区別の民生委員児童委員・主任児童委員の紹介をしています。地域福祉の向上のため取り組むことが民生委員の仕事であり、その取組み等を「民児協あこが」でお知らせしていきます。